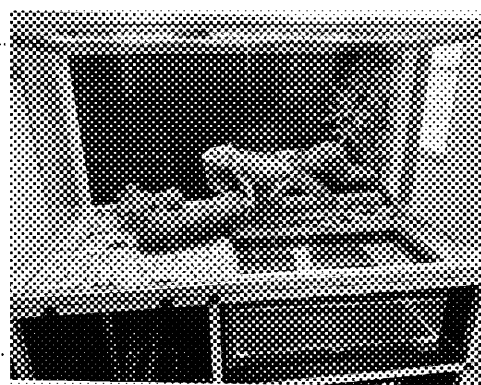


大型爬虫類水陸で観察

エーディエフが“注文獣宅”

エーディエフ（大阪市西淀川区、島本敏社長）は、大型爬虫類の観察に適したオーダーメイドのケージ「注文獣宅」を、生き物系クリエーター「ちゃんねる鰐」と共同で製品化した。ちゃんねる鰐のオンラインショップで「爬虫類の日」の8日に発売する。水槽を組み合わせ水場での行動も観察できるのが特徴。幅120センチの標準的なサイズで水槽、専用台を含めた消費税抜き価格は約25万円。受注生産で納期は約3週間から。



「注文獣宅」でくつろぐイグアナ

ちゃんねる鰐が実際にエーディエフはアルミフレームの飼育で使用してきたケージをベースに、一般家庭でも使いやすいサイズとした。エーディエフはアルミフレームを製作する動画などがSNSなどにアップされていたという。オオトカゲやイグアナ、ヘビ、カメ、アヒルなど

水陸両方で活動する生き物の飼育環境をケージ正面から観察できる

構造で、泳ぐ姿を上からだけでなく、横からも観察できる。標準サイズは大型のトカゲやイグアナの飼育に最低限必要なサイズとしたが、サイズや仕様の変更にも対応する。リクガメやプレリードッグなどの「注文獣宅」の製作実績もある。

ユーザーによる組み立て式で、必要な工具はプラスチックハンマーだけで。発売に合わせる8日から組み立て方法の紹介も動画で公開する予定だ。設計担当者が最も時間をかけたのは、組み立て方法などを記した取扱説明書の制作だったという。